

# 平成26年度五所川原市一般会計予算は

## 313億1300万円

「行財政改革への取り組みを堅持する」とともに、「市民生活に安心を与える施策」や「市民と行政とのよりよいパートナーシップの構築」のために

予算を重点的に配分

平成26年度当初予算が3月定例会で可決されました。

平成26年度一般会計当初予算は、総額を313億1300万円とし、平成25年度当初予算に比べると36億1700万円、10・4%の減となりました。

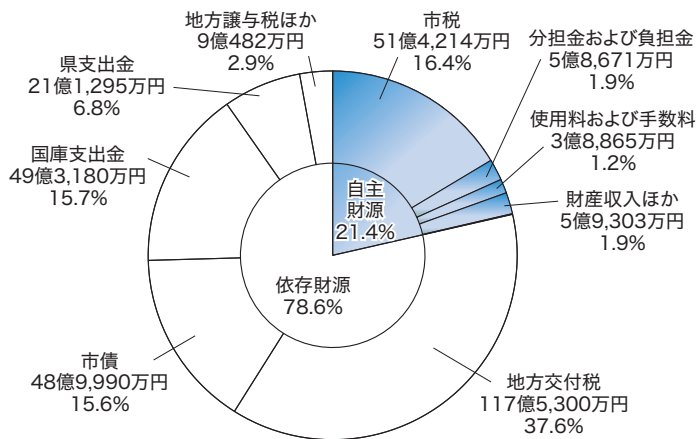
減額となった主な要因は、つがる西北五広域連合病院建設事業が平成25年度で完了し、つがる西北五広域連合に対する負担金が減となったことなどによりです。

\*平成26年度当初予算書・当初予算概要説明書は、市ホームページにも掲載されています。

財政課 内線2212

### 一般会計歳入

## 313億1,300万円

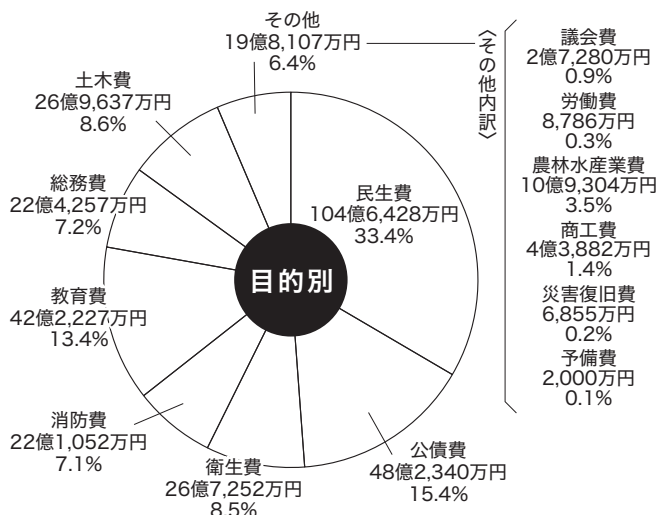


〈主な歳入〉

- ◆市税 (+8,445万円)：「東日本大震災からの復興に関し地方公共団体が実施する防災のための施策に必要な財源の確保に関する地方税の臨時特例に関する法律」が公布され、臨時的措置として平成26年度から平成35年度までの10年間に限り、市民税・県民税の均等割の税率が引き上げられたため、前年度比1.7%の増となっています。
- ◆地方交付税 (△1億7,350万円)：国からは前年度比1.0%の減が示されていますが、当市では補正係数等を勘案し、普通交付税を前年度比1.3%の減、特別交付税を前年度比2.5%の減としています。
- ◆市債 (△42億7,234万円)：学校給食センター建設事業が11億3,680万円、消防防災施設整備事業が3億5,180万円、市民体育館大規模改造事業が2億7,460万円それぞれ増となるもの、つがる西北五広域連合病院建設事業が平成25年度で完了したことに伴い56億4,860万円の減となっており、前年度比46.6%の減となっています。

### 一般会計歳出

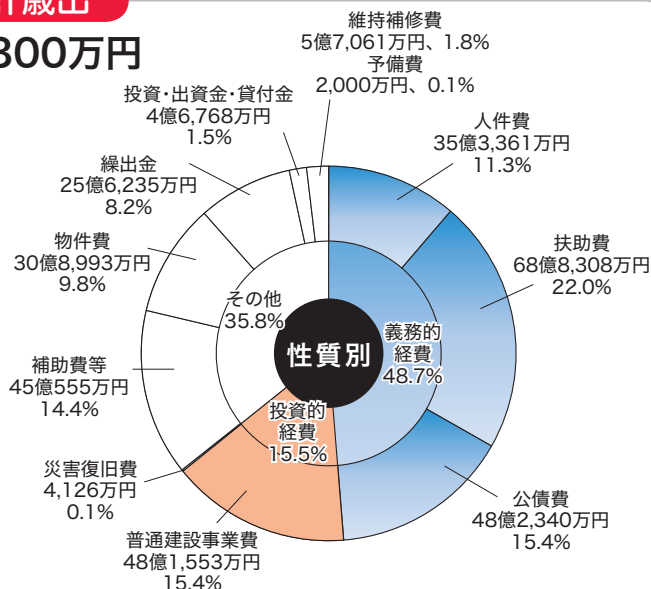
## 313億1,300万円



目的別分類 各行政分野の経費の配分状況がわかります。

〈主な歳出(目的別)〉

- ◆衛生費 (△60億2,906万円)：平成25年度でつがる西北五広域連合病院建設事業が完了し、つがる西北五広域連合に対する病院建設負担金が58億2,025万円の減となることから、前年度比69.3%の減となっています。
- ◆土木費 (+5億3,178万円)：唐笠柳・錦町線や広田・尻無線などの道路整備事業を継続実施するほか、道路橋長寿命化計画に基づき橋梁の工事に取り掛かることなどから、前年度比24.6%の増となっています。
- ◆教育費 (+13億424万円)：学校給食センター建設事業の本格着工により11億8,431万円、市民体育館大規模改造事業が2億7,446万円などの増で、前年度比44.7%の増となっています。



性質別分類 財政の弾力性など歳出の構造がわかります。

〈主な歳出(性質別)〉

- ◆義務的経費 (+9,947万円)：人件費・扶助費は減少していますが、地方交付税の代替としての臨時財政対策債の償還額が年々大きくなっていることなどにより公債費が増となっており、前年度比0.7%の増となっています。
- ◆投資・出資金・貸付金 (△59億5,154万円)：つがる西北五広域連合病院建設事業が完了したことにより、前年度比92.7%の大幅な減となっています。
- ◆投資的経費 (+20億2,593万円)：学校給食センター建設事業、消防防災施設整備事業、市民体育館大規模改造事業、金木中学校大規模改造事業などの建設事業の増により、前年度比71.6%の増となっています。

# 平成26年度 一般会計の主な新規・拡充・継続事業と予算

## 市民生活に安心を与える施策

### ■雇用対策

継緊急就労支援対策事業	1,693万円
継母子家庭自立支援給付事業	219万円
継若年未就職者就職支援事業	71万円
新起業支援型地域雇用創造成業	4,138万円
起業後10年以内の民間企業等が失業者を新たに雇い入れることにより、地域に根ざした緊急かつ継続的な雇用の受け皿の創出を図る	
継青年就農給付金事業	7,749万円

### ■子育て支援

継保育所緊急整備事業	6,400万円
新子ども・子育て支援事業	293万円
子ども・子育て会議の設置、事業計画に伴う計画策定を実施	
新認定こども園事業	702万円
幼稚園型認定こども園への保育機能部分に対する補助	
拡特別保育事業	1億2,078万円
休日保育事業・延長保育事業を実施する保育所を増	

### ■医療・保健

拡妊婦委託健康診査事業	4,413万円
多胎妊婦について、基本的な妊婦健診を7回分上乗せして交付	
拡予防接種事業	1億4,616万円
平成26年10月から定期予防接種化される水痘および成人用肺炎球菌ワクチンの接種費用完全無料化を実施	
新学生発平均寿命アップ実現プロジェクト事業	65万円
高校生による健康教育のアイデアコンテスト等を通じ、地域全体の健康意識の向上と平均寿命のアップを図る	
新食育推進支援事業	158万円
食育推進リーダーの育成などを通して、保育所や学校、飲食店などとともに減塩や低脂肪などのヘルシーメニューの取り組みを推進	
拡浄化槽設置整備事業	7,522万円
住宅の増改築に限り実施してきた合併処理浄化槽設置費の一部助成制度を、新築住宅へも対象を拡大	
新プラスチック製容器包装分別収集事業	642万円
市浦地区において、試験的に廃プラスチック搬入量を調査	

### ■学校教育

拡学校教育支援員配置事業	1,994万円
特別な配慮を必要とする児童生徒の支援等のために学校教育支援員を配置	
新小学校統合事業	998万円
金木小、嘉瀬小、喜良市小の3校統合のための経費	
新米小学校大規模改造事業	365万円
平成26年度は設計を実施	
継金木中学校大規模改造事業	1億9,734万円
継再生可能エネルギー導入事業	1億3,318万円
継学校給食センター建設事業	14億81万円

### ■消防・防災

継本庁舎整備事業	4,339万円
継木造住宅耐震診断支援事業	65万円
継住宅リフォーム助成事業	2,002万円
継消防救急無線デジタル化事業	2億5,174万円
消防救急無線デジタル化の整備(五所川原地区消防事務組合負担金)	
拡消防防災施設整備事業	5億3,289万円
防災拠点となるコミュニティセンター等の整備	
継自主防災組織育成事業	350万円

## 市民と行政とのよりよいパートナーシップ構築のための施策

新自治会振興交付金	928万円
町内会などの自治会活動のより一層の促進と活性化を図ることを目的に創設	
継市民提案型事業	660万円
新五所川原市合併10周年記念事業	3,361万円
合併後市制施行10周年を記念し、オルテンシアにおいて記念式典等を行うほか、「走れメロスマラソン事業」、「NHKラジオ番組招致事業」などを実施	

## その他の主な事業

新…新規事業  
継…継続事業  
拡…拡充事業

### ■民生費

新臨時福祉給付金給付事業	2億2,827万円
消費税引き上げに伴う経済対策として、市民税が課税されていない者を対象に一人あたり1万円を給付(高齢・障害年金等の受給者等は5千円加算)	
新子育て世帯臨時特例給付金給付事業	5,216万円
消費税引き上げに伴う経済対策として、児童手当受給世帯に対し、子ども一人あたり1万円を給付(臨時福祉給付金の給付対象者を除く)	

### ■農林水産業費

拡野菜等産地生産・販売力強化事業	234万円
畑作農作物のハウス栽培の産地拡大強化事業として、簡易型パイプハウスの設置費用を助成	

### ■土木費

継唐笠柳・錦町線整備事業	3億5,160万円
継広田・尻無線整備事業	1億6,350万円
新道路ストック点検事業	5,700万円
橋梁、道路付属物および路面の劣化状況を定量的に把握し、今後のより経済的な修繕計画の確立を図る	
継道路橋長寿命化修繕事業	2億100万円
新公営住宅建替事業	7,847万円
新宮団地の建て替え事業に着手	

### ■教育費

新ふるさと五所川原の歴史文化魅力発信事業	170万円
五月女泡(そとめやち)遺跡の浸透を図るため、出土品やパネルの展示、講演会を開催	
継日津島家住宅煉瓦堀耐震補強事業	5,746万円
継市民体育館大規模改造事業	2億8,387万円

### 〈特別会計予算〉

区 分	予 算 額	前年度比(%)
国民健康保険事業勘定	82億3,448万円	▲0.8
国民健康保険医科診療施設勘定	2億1,089万円	▲1.9
国民健康保険歯科診療施設勘定	4,672万円	▲0.6
後期高齢者医療	6億3,247万円	9.7
介護保険	58億827万円	3.4
高等看護学院	1億525万円	0.0
公共用地先行取得事業	3,094万円	▲7.8

\*各財産区特別会計の予算は省略させていただきます。

### 〈企業会計予算〉

#### ■水道事業

元町浄水場の取水塔に架かる水管橋について、経年劣化が激しいため塗装等の補修工事を実施するとともに、中央監視制御装置の更新を行います。

水道事業	予 算 額	前年度比(%)
収益的収入	16億1,588万円	4.6
支出	13億1,184万円	1.1
資本的収入	2億2,040万円	▲16.3
支出	14億1,420万円	18.6

#### ■工業用水道事業

厳しい経済情勢の中、新たな契約企業は見込めない状況が続いていますが、より一層の効率的な運営に努めます。

工業用水道事業	予 算 額	前年度比(%)
収益的収入	1億1,729万円	8.6
支出	8,285万円	12.5
資本的収入	8,962万円	▲1.1
支出	1億3,758万円	▲9.3

#### ■下水道事業

資産の適正な維持管理と経営状況の正確な把握により、効率的かつ計画的な経営に努めます。また下水道処理区域外への合併処理浄化槽の一部助成制度を新築住宅へも対象を拡充します。

下水道事業	予 算 額	前年度比(%)
収益的収入	9億4,996万円	47.9
支出	10億8,998万円	32.2
資本的収入	6億465万円	2.3
支出	7億2,152万円	2.7